

《 年末年始の  
風物詩 》

一陽来復を願って

# 干支の巨大地上絵 12/18 より公開

展示期間／2021年12月18日(土)～2022年1月10日(月・祝) ※期間中休園日:12/21、31、1/1

国営ひたち海浜公園では、プレジャーガーデンの大観覧車前にて「干支の巨大地上絵」を制作中です。2022年は「陽気を孕み、春の胎動を助く」とされる『壬寅(みずのえ・とら)』。大地を踏みしめ天に吠える“寅”の姿に、厳しい冬を乗り越えた先の、生命力溢れる春への期待を込めました。干支の巨大地上絵は17日(金)に完成し、翌18日(土)より公開します。



大観覧車から撮影した、制作中の「干支の巨大地上絵」(2021年12月12日撮影)

## ◆巨大な干支が今年も登場

今年度で13回目となる干支の巨大地上絵。冬の新たな魅力をつくろうと、2008年度より始めました。夏から秋にかけてみはらしの丘を彩ったコキアや、松ぼっくり、松の間伐材など園内で採れた自然素材を材料に、約2週間かけて制作。完成した巨大な干支の姿は、大観覧車に乗ってご覧いただけます。

<干支の巨大地上絵>

回数:14年目、13回目(H24年度はプレジャーガーデン工事のため未実施)

場所:大観覧車前 サイズ:縦22m×横30m



制作体験の様子(2021年12月12日撮影)

## ◆みんなで作る巨大アート

干支の巨大地上絵は、お客様と一緒に作り上げています。12月12日(日)には制作体験イベントを開催し、小さなお子様から大人の方まで、186名のお客様にご参加いただきました。イベントでは、コキアで毛並みを、松ぼっくりで影をつくる体験を実施。多くの皆さんが制作に関わった地上絵の完成は、間もなくです。

## ◆大迫力の一枚を撮影

大観覧車の窓から、雄々しく勇敢な寅を迫力いっぱい撮影するには、ゴンドラの位置がポイント。大観覧車の一周は約15分。ゴンドラに乗り込んで5～6分経過した頃の、最高点に達する少し前がねらい目です。新年の干支の姿を写した一枚は、SNSへの投稿や年賀状の駆け込み準備にもおすすめです。



「寅(とら)」デザイン図

### Information

みはらしの丘では13日(月)よりネモフィラの霜よけシートの設置が始まりました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4